

6 単元の指導計画

| 時 | 学習活動 | 学習活動における 具体的評価規準 | 観 点 | | | 判 断 基 準 | | |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---|-----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | 関 | 考 | 技 知 | 十分満足できる (A) | おおむね満足できる (B) | 努力を要する (C)への指導 |
| 1 | ◎ねらい ◎学習活動 ◎学習のねらいを理解する。 ◎オリエンテーション ・授業の進め方の説明 ◎基礎技能の獲得状況を確認する。 ①固め技の復習 ・けさ固め、横四方固め | ○ 礼儀を重んじて 相手を尊重し自分 で自分を律する態 度でやろうとする。 ○ 技の習得状況を 確かめることがで きる。 | ○ | ○ | | ○ 常に相手を尊重し、 礼儀作法を守り、率先 して練習に取り組もう としている。 ☆学習カード、観察 ○ 技の習得状況を自己 評価し、課題を持つこ とができる。 ☆学習カード、観察 | ○ 相手を尊重して礼儀 作法を守り、練習に取 組もうとしている。 ○ 技の習得状況を自己 評価できる。 | ○ 柔道は、相手がいては じめて練習できること を理解させ、礼儀作法 をしっかりとするよう に促す。 ○ 他の生徒や教師に見て もらい、確認するよう に助言する。 |
| 2 | ◎基礎技能の獲得状況を確認する。 ①受け身の復習 ・後受け身、横受け身、前方回転受け身 ②投げ技の復習 ・支えつり込足、大腰、大外刈り | | | | | | | |
| 3 | ◎大腰の技能を獲得する。 ①投げ技の復習 ②投げ込みバトル（大外刈り） ③大腰の練習。 | ○ 礼儀を重んじて 相手を尊重し自分 で自分を律する態 度でやろうとする。 ○ 技の理合いを理 解する。 | ○ | ○ | ○ | ○ 常に相手を尊重し、 礼儀作法を守り、率先 して練習に取り組もう としている。 ☆学習カード、観察 ○ 技の理合いに気づき、 一本を取れる技を獲得 する。 ☆学習カード、観察 | ○ 相手を尊重して礼儀 作法を守り、練習に取 組もうとしている。 ○ 技の理合いに気づき、 技ができるようになる。 | ○ 柔道は、相手がいては じめて練習できること を理解させ、礼儀作法 をしっかりとするよう に促す。 ○ 柔道部の師範や技の ポイントが書いてある 掲示物を活用させ、で きていないポイントに 気づかせる。 |
| 4 本時 | ◎大腰の技能を向上させる。 ①大腰の復習 ②投げ込みバトル（大腰） | ○ 礼儀を重んじて 相手を尊重し自分 で自分を律する態 度でやろうとする。 ○ 技の理合いを考 え、理解する。 | ○ | ○ | ○ | ○ 常に相手を尊重し、 礼儀作法を守り、率先 して練習に取り組もう としている。 ☆学習カード、観察 ○ 技の理合いに気づき、 一本を取れる技を獲得 する。 ☆学習カード、観察 | ○ 相手を尊重して礼儀 作法を守り、練習に取 組もうとしている。 ○ 技の理合いに気づき、 技ができるようになる。 | ○ 柔道は、相手がいては じめて練習できること を理解させ、礼儀作法 をしっかりとするよう に促す。 ○ 柔道部の師範や技の ポイントが書いてある 掲示物を活用させ、で きていないポイントに 気づかせる。 |
| 5 | ◎連続技の必要性を考え、自分なりの連 続技を身につける。 ①大腰の復習 ②体落としの練習 ③投げ込みバトル（体落とし） | ○ 柔道の特性や技 の構造を知り、自 分のグループの課 題にあった練習計 画を立てることが できる。 | ○ | ○ | | ○ 説明や学習カード、 資料を活用して、グル ープや個人で課題解決 のための具体的な方法 を考えて練習計画を立 てている。 ☆学習カード、観察 | ○ 説明や学習カード、 資料を活用して、グル ープや個人で練習計画 を立てている。 | ○ 学習カードや資料よ り、自分の課題は何か を気づかせ、計画を立 てられるように助言す る。 |
| 6 ・ 7 | ◎連続技の必要性を考え、自分なりの連 続技を身につける。 ①自由練習での実践練習 ②連絡技の課題学習 ・連絡技の練習 （技を防がれた場合、どうする？） | ○ 互いの安全を考 えて自由練習や約 束練習をしようと する。 ○ 自分に適した技 を得意技とし、連 絡させて練習をす ることができる。 | ○ | ○ | | ○ 危険になりそうな時 には自分から技を止め るなど常に相手のこと を考えながら、互いの 安全に留意しようと している。 ☆観察 ○ 自分に適した技を得 意技とし、連絡技させ て、相手の動きに応じ た練習をすることがで きる。 ☆観察 | ○ 約束事を守り、禁じ 技を用いないなどお互 いの安全に留意しよ うとしている。 ○ 自分に適した技を得 意技とし、連絡させて 練習をすることができ る。 | ○ 具体的な状況を指摘 し、改善できるように 促す。 ○ 資料を用いて、技の ポイントや練習方法の 確認させ、練習するよ うに促す。 |
| 8 | ◎連続技の必要性を考え、自分なりの連 続技を身につける。 ①足技の練習（小内刈、大内刈の練習） ②技の防御の仕方（技をどう防ぐ？） ③自由練習での実践練習 （投げられない時はどうする？） | ○ 相手との間合いや 崩しを考えながら技 を習得する。 ○ 得意技や連続技 で相手の動きに応 じた練習をすること ができる。 | ○ | ○ | | ○ 自分に適した得意技 や連絡技で自由練習や 試合で相手を積極的に 投げようとしている。 ☆観察 ○ 得意技や連続技で相 手の動きに応じて一連 の動作でタイミング良 く技をかけることがで きる。 ☆観察 | ○ 自分に適した得意技 や連絡技で自由練習や 試合に取り組もうとし ている。 ○ 得意技や連続技で相 手の動きに応じて技を かけることができる。 | ○ 具体的な状況を指摘 し、改善できるように 促す。 ○ 他の試合を見ること によりタイミングの大 切さに気づかせ、改善 を促す。 |
| 9 | ◎審判法の確認 ◎技の判定規準 | ○ 試合運営の仕方 やルール、審判の 方法などを知る。 | | | ○ | ○ 試合運営の仕方や、 審判の方法を身につけ、 より安全に楽しく試合 する方法を知っている。 ☆学習カード、観察 | ○ 試合運営の仕方やル ール、審判の方法を身 につけている。 | ○ 他の試合を見て、試 合の仕方や審判の仕方 で何がわからないかに 気づかせ、そのこと について助言する。 |
| 10 ・ 11 | ◎試合を楽しむ。 ①体重別による簡易試合 ・団体戦のリーグ戦 （体重別の5人組で団体戦を行う） | ○ 勝敗や結果を素 直に受け入れ、次 の課題に生かそう としている。 ○ 得意技や連続技 で相手の動きに応 じた試合をすること ができる。 | ○ | ○ | | ○ 常に相手を尊重し、 公正な態度で勝敗や結 果を受け入れ、課題解 決に向けた具体的な手 だてをとろうとしてい る。 ☆学習カード、観察 ○ 得意技や連続技で相 手の動きに応じて一連 の動作でタイミング良 く技をかけることがで きる。 ☆試合 | ○ 公正な態度で勝敗や 結果を受け入れ、自分 の課題を見つけようと している。 ○ 得意技や連続技で相 手の動きに応じて技を かけることができる。 | ○ 具体的な状況を指摘 し、改善できるように 促す。 ○ 他の試合を見ること によりタイミングの大 切さに気づかせ、改善 を促す。 |
| 12 | ◎学習活動を振り返り、今後の学習に生 かそうとする。 ①ペーパーテスト（単元別テスト）による 評価、反省、感想の記入 | ○ 練習や試合を適 切に評価・反省し て自分の活動を振 り返ることができる。 ○ 試合運営の仕方 やルール、審判の 方法を知る。 | ○ | ○ | | ○ ペーパーテストによ り、評価・反省をする ことで、自分の活動に ついて振り返り、次年度の目標をし っかりと立てている。 ☆ペーパーテスト ○ 試合運営の仕方や、 審判の方法を知り、よ り安全に楽しく試合す る方法を身につけてい る。 ☆ペーパーテスト | ○ ペーパーテストによ り、評価・反省をする ことで、自分の活動に ついて振り返ることが できる。 ○ 試合運営の仕方やル ール、審判の方法を身 につけている。 | ○ 事前にワークを用い て学習させ、できてい ない所は再度行い、身 に付くように助言して おく。 ○ 事前にペーパーテス トのポイント（全員に） を予告し、しっかりと 学習するように促す。 |

